

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

郷土の歴史を学ぶ（10月7日）

町内にある史跡を見学し、郷土の歴史に関心を深めてもらおうと町教育委員会が「南富良野史跡めぐり」を開催しました。参加した14名の皆さんは郷土資料室を見学し、足踏み脱穀機や蓄音機などを動かし体験しました。また、東鹿越地区の石灰焼窯跡や水没した鹿越地区にまつわる碑、幾寅地区の木工場跡や水田用導水門跡などの史跡を巡り、当時の写真などにより在りし日から現在への移り変わりを学びました。



史跡 家地窯跡

個性を磨く「書道出前授業」（10月12日）

本年度の小中高連携教育推進事業の一環で「書道出前授業」が、下金山小学校で行われました。南富良野高等学校の益田佳学習支援員が授業を担当し、児童が好きな文字を選び、自分の感じている文字のイメージを、毛筆により太さや字体で表現しました。「秋刀」や「すず」などの文字は、実物を想像したり、「笑う」を実際笑っている顔を想像しながら書いたり個性あふれる発想に、「これからも頑張ってください」と講評が添えられました。



国体で南富高カヌー部健闘（10月11日）

9月28日から岐阜県梅津市で行われた第67回国民体育大会カヌー競技に出場した南富良野高等学校カヌー部（出場5名）の皆さんが競技を終え、池部町長を表敬訪問しました。成績は、少年男子スプリントカヤックペア（500m）に出場した金澤駿吾君（2年）・安西孝典君（2年）ペアが、8位に入賞し、同校からの国体入賞は平成4年以来となりました。



商工会女性部連合会富良野ブロック交流会（10月14日）

上川管内商工会女性部連合会富良野ブロック交流会が情報プラザで行われ、富良野沿線の会員32名が出席し交流を深めました。交流会には、落合の金村萌絵さんが「カーリングが教えてくれたこと」と題し講演し、カーリングの世界について説明され、「カーリングを通して地域を盛り上げていきたい」と話されました。このほか、南富良野からまつ園施設見学やクラブ体験などが行われました。

フロアカーリングで熱戦（9月23日）

教育委員会が主催する第1回フロアカーリング大会が町民体育館で行われ、小学生からお年寄りまでの地域の愛好者で編成された8チーム45名が参加しました。競技は、氷上カーリングストーンのような車輪の付いた木製フロッカーを投げ、ターゲットを狙います。迷ショットやナイスショットに歓声が沸き熱戦が繰り広げられました。試合結果 優勝-金山長寿クラブ・準優勝-ことぶきチーム・第3位-南ふらの歩こう会



果敢に挑戦カヌー大会開催（9月30日）

南ふらのカヌー大会実行委員会（新野和也実行委員長）が主催する「第3回南ふらのカヌー大会」が落合の空知川特設カヌー競技場で開催されました。大会には地元愛好者のほか札幌や釧路、青森などからカヌー愛好者53名（74艇）が出場しました。約300mのコースに15ゲートを設けたスラロームとタイムを競うワイルドウォーターの2種目が各艇部門ごとに分かれ、出場者は巧みなパドル操作で難コースに挑戦していました。地元から参加したスラローム【OC-1】の部で内田誠治さん、同じく【K-1】では金村萌絵さん、ワイルドウォーター【ダッキー一人乗り】の部では高橋明日真くんが優勝するなど地元勢も活躍し、道内シーズン最後の大会を締めくくりました。



演奏で観衆を魅了（9月23日）

南富良野中学校吹奏楽部の第8回定期演奏会が同校体育館で行われました。同校吹奏楽部は、今年8月に行われた北海道吹奏楽コンクール旭川地区予選C編成の部（25人以下）で銀賞を受賞。この日は、15名の部員の皆さんが、これまでに積み重ねてきた練習の成果を発揮して心地よいリズムで演奏を披露し、会場に詰めかけた皆さんを魅了していました。



みのりの秋 稲刈りを通して 先人の苦労を体験（9月24日）

今年も下金山と金山の小学校全児童19名により、春に田植えを行った「はくちょうもち」の稲刈りを体験しました。この体験授業は、地元農家の協力により地域の主産業の理解や関心を深めるため毎年行っています。児童の皆さんは、農家の方より稲刈りの仕方や鎌の使い方などの説明を受けた後、早選手鎌を持ち横一列に並び、ぬかるむ田んぼに足を取られながら、うねを隠すほど実った黄金色の稲を丁寧に刈り取っていました。刈り取った稲は、リヤカーで下金山小学校に運び、はさ掛けをし乾燥させたあと、昔ながらの足踏み脱穀機による脱穀作業を体験し、年末には餅つき集会を開催する予定です。